

夏季における安全な生活について

盛夏の候、保護者の皆様におかれましてはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しまして温かい御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、7月25日（土）からは夏季休業となり、今後ますます歩行者も自転車も活動時間が増えることが予測されます。学校では、改めて交通安全や防犯に関わることなどを重点に安全指導を行いました。

御家庭におかれましても、お子さんの安心・安全の確保のため、日常的に声掛けをしていただけますよう、御協力をよろしくお願いいたします。

記

1 交通安全

- ・登下校では通学路を守るとともに、走行中の自動車等に十分注意すること。
- ・交差点では、青信号であっても立ち止まって

左右の安全確認（止まる・見る・聞く・待つ）

を行うとともに、自動車等が停止するのを確認してから渡ること。

- ・信号待ちのときは、車道から十分離れて待つこと。
- ・自転車では、交通ルールに従った安全な乗り方をして、走行のマナーを守ること。

横に並んで走行しないこと。

- ・自転車の点検整備を行ったり、ヘルメットを着用したりするなどして、けがの防止に心掛けること。（※ヘルメットを着用させるよう努めましょう）

- ・自転車に乗っているときは、交差点で止まって、自動車等が来ていないか、自動車等は止まったか見て、安全を確認すること。本校校区には坂道があり、交差点も多く、注意が必要です。



- ・道路や駐車場で遊ばないこと。
- ・キックボードなどでは、車道や歩道を走らないこと。公園など安全な場所で遊ぶこと。

2 在宅時や外出時の注意

- ・ 外出時における行き先や帰宅時刻を家の人に知らせておくこと。
- ・ 17時の帰宅時刻より早くても、暗くなり始めたら自宅へ帰るようにすること。

・「いかのおすし」を守ること。

- ・ 知らない人には近付いたり、物をもらったりしない。
- ・ 知らない人に名前や住所などの個人情報を言わない。



3 インターネット・SNS利用について

- ・ インターネットを利用した犯罪や被害に合わないよう、お家の人と使い方の約束をし、しっかり守りましょう。



※保護者の皆様においては、お子さんが被害者・加害者にならないよう、各家庭で必ず以下の対応をお願いします。

- フィルタリングの設定
- 家庭内ルールの決定と厳守
- 定期的な利用状況の確認



4 河川水難事故の防止について

- ・ 水難事故は休日の発生が多いことから、河川を利用するときは、保護者の方と一緒に利用すること。決して子どもだけで利用しないこと。
- ・ 水量、天候、場所等、危険がないか確かめ安全を確保して利用すること。
- ・ 海水浴場・河川等を利用する際は、ライフジャケットを着用すること。

5 健康に留意した生活を

- ・ バランスのよい食事、十分な休養・睡眠、適切な運動を心掛ける。
- ・ 熱中症に注意して、こまめな水分補給や休憩を取るなどして、無理をしないこと。

